

多摩六都科学館
大型映像新番組

世界の星空を求めて。

ネイチャーリウム

星の旅

世界編

2018年11/1(木)より上映

平日/土日祝 14:30～(約35分間)

南十字星や天の川、ウユニ塩湖の水鏡に映る満天の星…
北半球から南半球へ、世界各地の絶景と美しい星空を巡る旅を、ダイナミックな
実写映像でドームに再現！旅する土地によって星の見え方が変わる理由や、
天の川の正体をさぐる、迫力のCGにもご注目ください。

撮影・CG・脚本／KAGAYA 音楽／manamik／清田 愛未 ナレーション／安元 洋貴

©KAGAYA studio



〒188-0014 東京都西東京市芝久保町 5-10-64 TEL:042-469-6100
公式サイト <https://www.tamarokuto.or.jp/>

開館時間：9:30～17:00 (入館は16:00まで)

休館日：月曜日(祝日及び振替休日は開館し、翌日休館)、祝日の翌日、年末年始、機器整備の休館日あり

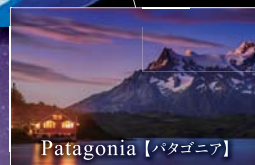
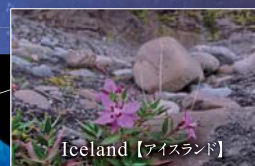
料金：観覧付入館券(展示室+大型映像またはプラネタリウム1回)・・・大人／1,000円 小人(4歳～高校生)／400円
セット券(展示室+大型映像1回+プラネタリウム1回)・・・大人／1,400円 小人(4歳～高校生)／500円

アクセス：西武新宿線花小金井駅から徒歩18分。はなバス第4北ルート田無駅行「多摩六都科学館」下車すぐ(乗車時間約8分)
JR吉祥寺駅から西武バス花小金井駅行き「科学館南入口」下車徒歩7分(乗車時間約30分)

北米、ハワイ、オーストラリア、ウユニ、ニュージーランド。
3年の歳月をかけ世界の星を追求めた奇跡の映像作品。

ネイチャーリウム
星の旅
世界編

北半球から始まる旅。だんだん南半球に行くに従って風景とともに星空も変わっていきます。やがて日本(北半球中緯度地域)からは見えない南十字や南半球ならではの星空が見えてきます。観察緯度によって星空が変わるのはなぜか、天の川の正体は何かなどをCGパートでわかりやすく解説した番組です。



映像・脚本 / KAGAYA

宇宙と神話の世界を描くアーティスト。プラネタリウム番組「銀河鉄道の夜」が全国で上映され観覧者数100万人を超える大ヒット。一方で星景写真家としても人気を博し、写真集「星月夜への招待」等を刊行。写真を投稿発表するTwitterのフォロワーは約60万人。天文普及とアーティストとしての功績をたたえられ、小惑星11949番はkagayayutaka(カガヤユタカ)と命名されている。



ナレーション / 安元 洋貴

山口県出身。厚みのある声で、ナレーション、アニメ、吹き替え、ラジオパーソナリティ等、幅広く活躍。主な出演作は、アニメ『BLEACH』(茶渡泰虎)、『弱虫ペダル』(金城真護)、『鬼灯の冷徹』(鬼灯)役、ナレーションでは『スーパーサッカー』など。



音楽
manamik / 清田愛未 (マナミク/キヨタ マナミ)

作編曲家・ヴォーカル。2003年にシンガーソングライターとしてデビュー。『Final Fantasy song book まほろば (UNIVERSAL)』、NHKみんなのうた『千の花千の空(avex)』などに起用される。作編曲家としてアニメ、舞台、プラネタリウム、ゲームでは『Xenoblade』などの制作に携わる。音楽ユニットmanamikを主催。 ■公式サイト: <http://www.manamikiyota.com>